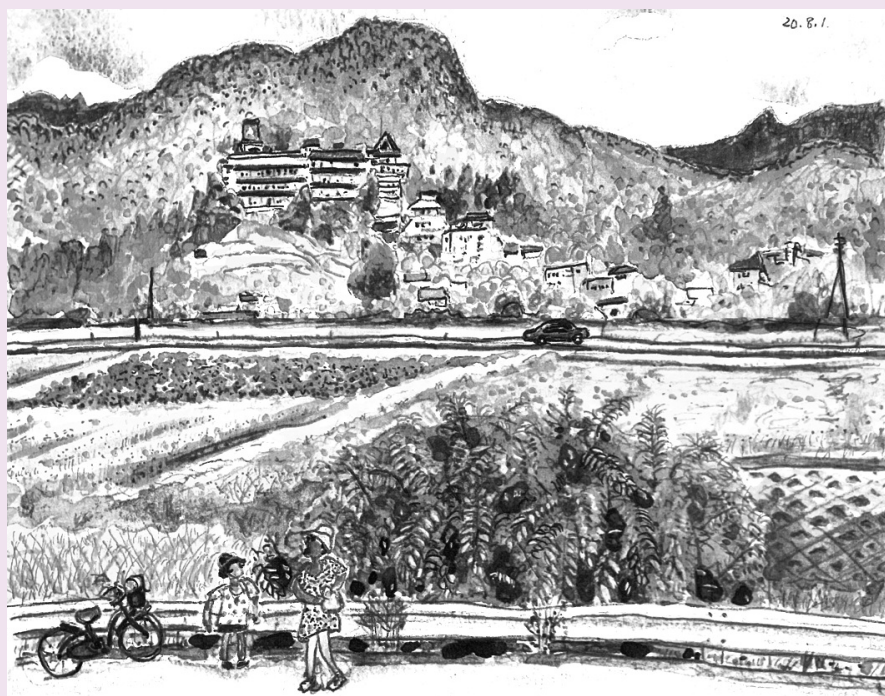


かかしのまちの ミニ・マガジン

月刊 Monthly Local Magazine : Kaminoyama

かみのやま

第271号 2023年11月



「上山城」からのたより 晩秋 第172便
上山城

上山温泉秋祭り『踊り山車』～清姫大蛇～
小松正明

わか町再見『藤井松平』④松平信将侯の時代 3
鎌上宏

短歌随筆 20 作谷沢湧水行
新寺登

好評連載 猫と歩けば 40
うめつ ちぎり

蕎麦の魅力を探る① ソバリエとしての活動
桜井和敏

連載 エッセイ 描いていく、生きていく
朝日 進

連載 エッセイ 熱帯魚
大武芳子

「山内典子遺書」の謎【第3回】
板垣和男

随想 山あいの田んぼで
佐藤藤三郎

「上山城」からのたより 晩秋・第172号

【常設展示室から】抽選で景品が当たる、クイズ上山城探検を毎月実施中。クイズを解きつつ、ご見学をお楽しみください。

前々号から上山ゆかりの建築家 佐野利器を取り上げていますが、もうクドイかもしれないですが、今回も同人に関するお話しをさせていただきます。まず、これまたクドイかもしれませんが利器の略歴を記しておきます。

利器は明治十三（一八八〇）年に山形県荒砥（現白鷹町）の山口家に生まれ、米沢中学在学時に上山町の佐野家の養子となり、その後、旧制第二高等学校から東京帝国大学建築科に進学し耐震建築の研究に取り組み、大正四（一九一五）年、「家屋耐震構造論」で工学博士号取得。以後、関東大震災後の復興事業の委員を務め、東京帝国大学・日本大学・東京工業大学で教鞭をとり、清水組（現在の清水建設）の経営に関わるなど、長きにわたり第一線で日本の建築界をリードした人物となります。

今回はこの利器について意外と知らないマニアックな知識を三つご紹介



（企画展展示風景）

その一 なぜ「利器」と名付けられた？

佐野家養子入り後、名を「安兵衛」から「利器」に改めています。「利器」の名は養父誠一郎が命名していますが、その由来は、中国の古い書物の一節「盤根錯節に遭はずんば以て利器を別つなし」（難しい問題に出会わなければ、能力ある人物利器を見分けるのは難しい）の中の「利器」にあつたとされています。

その二 なぜ利器は「建築」の世界に進んだのか？

利器が旧制第二高等学校入学後間もなく、進路（志望の大学と学科）調査がありました。利器は「電気」か「造船」が学べる学科にし

最後に、更にクドイかもしれませんが、上山城では利器の業績や人柄を紹介する企画展を今月二十六日まで開催しています。この機会に耐震構造学の大家 佐野利器について学んでみてはいかがでしょうか？皆様のお越しを心よりお待ちしております。

もうクドイかもしれませんが…上山ゆかりの建築家 佐野利器に関するあれやこれや

公財）上山城郷土資料館学芸員 長南伸治

その三 利器と渋沢栄一

昭和四（一九二九）年、利器は東京帝国大学を辞し清水組の副社長に就任します。この副社長就任は、あの日本の近代化の立て役者の一人 渋沢栄一に頼まれ引き受けたものでした。しかし、会社経営は性に合わないことを悟り、同七年に退社してしまいました。

内科・循環器内科・腎臓内科・皮膚科・人工透析内科

医療法人長清会

長岡医院

NAGAOKA
院長 櫻井清陽 理事長 長岡由女
医師 長岡美里 医師 長岡迪生

内科 診療時間 / 9:00~13:00 14:30~17:30
皮膚科 診療時間 / 14:30~17:30 (火曜日・水曜日・金曜日)
休診日 / 日曜日・祝日・木曜日

上山市沢丁9番13号 TEL.672-0308

泌尿器科・皮膚科

山口クリニック

院長 山口寿功

診療時間：平日9:00-12:30 14:00-18:00
水曜・土曜：9:00-12:30
休診日：日曜・祝日・水曜午後・土曜午後

上山市四ツ谷 1-6-35 TEL677-0050

原田眼科医院

外来受付時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●	●	●
14:00~17:30	●	●	●	●	●	●	●	●

木曜・土曜 12時まで / 休診日：日曜・祝日

上山市十日町9-2
023-672-0008

永田歯科医院
Nagata Dental Clinic

診療時間 AM 9:00 ~ PM 1:00
PM 2:00 ~ PM 6:00

休診日 日曜・祝日・木曜

上山市元城内3-62
672-0215

11月 湯が涌く、夢が涌く、人が湧く。ワクワク温泉城下町かみのやま

蔵王エコーライン情報

<夜間通行止め>

期間 / 2023年10月13日(金)~11月6日(月)
時間 / 17:00~翌朝 8:00

※天候や路面状況により、日中でも通行不可となる場合があります。ご注意ください

<冬期閉鎖>

期間 / 11月6日(月) 17:00~2024年4月26日(金) 予定

(一社) 上山市観光物産協会
023(672)0839
http://kaminoyama-spa.com

♥愛車に Make-upを……

鈑金・塗装・車検

〜承ります〜

東北運輸局長認証工場

創業45年 **E 有限会社 遠藤ボデー**

〒999-3122 上山市仙石1121-1
TEL 023-672-7185 FAX 023-672-7167

メモリアルホーム鶴脛

各宗・総合葬祭

(株) **マルシン葬祭社**

寝台車(霊柩)・ワゴン・マイクロバス

上山市久保守4005の10
023-672-4242
☎023-672-4470
E-mail e-taishin@if-n.ne.jp

上山温泉秋祭り『踊り山車』

― 屋台山車の記憶 ―

踊り山車振興会 小松正明

『清姫大蛇』

『上山見聞随筆』によると宝暦五年（一七五五年）は天候不順、凶作で祭りどころではない状況だったにも関わらず、領主が大坂城御加番から戻っていた為、大庄屋の勧めにより屋台を出しました。新丁の山車は躍子屋台人形『清姫大蛇』という出し物でした。一体どういう出し物だったのでしょうか？

歌舞伎『京鹿子娘道成寺』は宝暦三年（一七五三年）三月江戸中村座で初演されました。上山の山車の発祥は宝暦二年、その頃からいろんな文化が繋がって、早いスピードで一般庶民にも田舎にも伝播しているようです。大抵の物語は伝説話から『能』に取り上げられて人形浄瑠璃で内容

が確立され、さらに歌舞伎により色々な脚色を施して、こなれて成立してきたようです。さらに長唄、義太夫、常磐津、清元などの三味線の音楽と共に様々分岐発展して庶民に広まりました。

この出し物の原型は平安時代の『法華験記』や『今昔物語』に出てくる仏教説話です。道成寺物と呼ばれているこの演題も能の『道成寺』を基にしています。室町時代の『道成寺縁起』では修行僧と寡婦となつていますが能や浄瑠璃を経て一七四二年清姫の名が出てきます。元々の伝説は次のようなあらすじでした。

奥州白河より（安珍という大変美形の）修行僧が熊野に参詣に来ました。投宿した宿の娘（清姫）は一目ぼれして夜這いをかけて迫りました。安珍は当惑して帰りには必ず戻ると

約束してそのまま立ち去ってしまいました。参詣が終わっても安珍は戻らず道成寺に逃げ込みます。清姫は蛇体となって日高川を渡り迫ります。安珍は梵鐘を下ろして貰い隠れますが、大蛇は鐘に巻き付き炎となつて焼き尽くしてしまいます。畜生道に落ち、蛇に転生した二人は道成寺に現れて供養を頼みます。すると、法華経の功德により二人は成仏して天人の姿で住持（住職）の夢に現れます。実は熊野権現と観世音菩薩の化身でした。法華経の霊験は新たなかたとする仏教説話です。それが歌舞伎『娘道成寺』ではもっぱら後日談的な内容となつています。鐘を無くした道成寺は女人禁制でしたが、再建供養する時に白拍子が訪れて舞を舞うという事で入山しました。実は清姫の化身で大蛇に変わるといふあらす

じです。

しかし実際には内容のほとんどが主役による娘踊りで一時間以上一人で踊り切ります。私はこれを観たことがないのに何で『道成寺』を知っているのだろうか？

♪とんとんお寺の道成寺

釣鐘下（お）ろいて身を隠し

安珍清姫蛇に化けて

七重（ななよ）に巻かれて一廻り一廻りわらべ歌に『道成寺』（和歌山県の手毬唄）があります。私は昭和三十年生まれですが、保育園か小学校低学年の頃教わりました。

他にも『金毘羅舟々』（香川県民謡）



伝土佐光重画『道成寺縁起』部分

とか『こきりこ節』（富山県民謡）とか『糶り唄』（山形県民謡）等々覚えているので学校の音楽で教えていたのだと思います。しかし、下ろいて？ ななよ？ と門前の小僧宜しく中身はおぼろげでとにかく暗唱していました。

もし、昭和三十八年頃『清姫大蛇』の山車を観たら正明少年は楽しめたのだろうか？ 案外内容など解らずとも華麗な舞台と踊り、所作と音楽で楽しめたのかもしれない。子供の頃に観てみたかった。残念ながら丁度その頃、踊り山車が無くなってしまったのでした。

コーヒー・ピザ・ヨーグルト
ソフトクリーム（バナナ）
ペゴの愛すクリーム

Limited Company ZAO
MOUNTAIN FARM

山川牧場

山形県上山市永野2191-23
TEL/FAX 023-679-2150

美咲花咲きめ
パークング
かみのやま温泉駅東口
とても便利ですよ！！

キッチンカー などの
出店（短期・定期）も、
随時ご相談承ります。

☎ 673-1895 [鈴木]

こんな困りごと
ありませんか？

宝石・メガネ・時計

タニエ

上山市石崎2丁目1番33号
☎023-672-0364
携帯:080-3330-6973

わが町再見『藤井松平』③「松平信将侯」3「見目原騒動」町方と在方の呼応

鎌上宏
(水岸山観音寺住職)

延享四(一七四七)年四月から米が高騰し始めました。見る目原騒動の発端の様子として町方の出来事が記されています。五月初めに小升一升四十二文、小売りはなく貧しき者は困り果て、十日町、二日町、新丁から定職ない町人足が八幡河原に寄り合つて米屋への陳情を御役所に申し出ようとのことになりました。そこで町役人は才覚で米十駄(馬一頭が背負う荷物三十六貫(百三十五kg)の十頭分)を準備して十日町寒河江屋にて一升四十二文、一軒につき一日三升を販売する手だてを講じました。

人夫が集まりはじめ「米の値上がりも待っている米屋がある」「町内裕福店には隠し米がある」「懐を肥やしている者は貧しき者を見下す者がいる」「山形では米屋を打ち毀したぞ」「今晩中に吟味が必要だ」と言い合つて、町内商人の家、二階まで押し入つておおよそ三百人が散々に打ち破り、鯨波(勝鬨)を挙げ走り回りました。

役所ではお城の四ヶ所の入り口を厳重に警護しましたが、騒動を鎮圧しない間に、騒ぎが広がり町内の大店では表に筵を敷いて酒樽を出し心任せに酒を吞ませる商店がありました。討ち入り衆が吉野屋松本長兵衛宅に押し入ろうとしたところ、片脇から長兵衛の亡

き父甚兵衛は享保の飢饉で米価が高騰した折に米沢より兵糧米をあつらえて値引きして分け与えたことがあった、その厚恩を忘れてはならないと吉野屋の店の前を何もなく打ち過ぎました。その他、評判の悪い店では、仏具位牌までも打ち毀したうえ屋敷前の酒樽をひっくり返して酒が土蔵内、裏庭まで川のように流れ出て池の鯉、鮒などおびただしく浮き死にし、打ち毀し一行は火の元の始末をして再び鯨波(勝鬨)をなして駆けだしたと書かれていきます。当日は満月で騒然とするなか、大手門、湯の上観音堂鏡橋通りの固めはいうまでもなく、北町、裏町、二日町、矢来鷹匠町口に役人が出向き防備

を固めました。

ところが北町川原、仙石橋辺で対岸に町方の早鐘で火事だと聞きつけてお百姓が出向いていました。郡奉行増戸庄右衛門殿が火事ではない子細を懇懇に説明しましたが、それでも町方の方の話は仙石川原を挟んで続き、ようやく寅の刻明け方になって東が白みはじめたのでそれぞれ自宅、村々に引き上げました。

しかし、翌十六日になると百姓は田畑へ出ても仕事手につかず、町方の噂

や百姓自身が関根見る目原に集まって窮状の話し合いが持ちきりで、お役所では徒目付、下目付の情報に大目付が目を光らせて相談をしていました。役所では、騒動が発生した折は隣国、江戸表にも知れ渡るために安平に鎮めることに意をくだき、結果として飢えに困らないよう上郷惣百姓に物価高調整金として金二百両、米三百俵を救済として講ずることを決めました。

段救済策ないのでお役所の裁定に承服せず、今晩見る目原にて寄り合い談合するからお役所の策をもって来られよとお役所に強訴しました。そしてお百姓衆、町方に回状を發し「万一今日の寄り合いに漏れる村々は永く格外扱い」と定め、見る目原への準備をしました。

参考文献…「奥海道五巴」⑭、「上市市史」、「上山三家見聞日記」⑰、「上山問見聞隨筆」⑱を参照しました。



蟹仙洞

代郷道人

開館 9:00~16:30
休館日：毎週火曜日

上市市矢来4丁目 023-672-0155

斎藤茂吉記念館公開講座
-茂吉入門-
講師：秋葉四郎(館長)
11月12日(日)/無料

写真と絵画で
観る斎藤茂吉
特別展
会期：2024/3/31まで

※詳細お問合せください
休館：水曜日、12/28~1/3

斎藤茂吉記念館 北町字弁天 672-7227

上山城歴史講座

庄内藩の戊辰戦争
～慶応4年5月頃までの攻防を中心に～

講師：今野章氏(鶴岡市郷土資料館)
■日時 11月18日(土) 14時開始
■定員 40名(事前予約制・先着順)
■申込締切 11月17日(金)
■料金 上山城入館料

お問合せ・お申し込み

上山城

上市市元城内 023-673-3660

短歌随筆 ② 作谷沢湧水行

新寺 登

(上山中部短歌会会員)

暑い時は水に触れたくなる。かつて白鷹山に登った帰りに「五番御神酒」という湧水に立ち寄ったことがある。作谷沢には主なもので十二の湧水が登録されているようだ。また蕎麦屋が一件ある様なので出かけてみることにした。

子供が小さい頃はよく県民の森には来ており、今もキノコ採りに付近に来るが湧水までは手が回らなかった。パンフレットを頼りに巡ろうとしたが、縦横に道路が入り込んでおりなかなか探すのが大変である。最初に訪れたのは「龍神水」。龍の口から滔滔と水が出て居る。山の麓にあり赤い鳥居の狭い石段を



登って行くと子安神社がある。木洩れ日のなか昔話の絵本にでも出てくるような雰囲気である。次は弁財天(畑谷)に寄ってみた。音もなく岩の下から水が湧いてくる。大変冷たく、手が痛くなるほどだ。杉と松の木の間に弁財天の祠が鎮座していた。ところで作谷沢周辺には湧水の他に多くの沼が散在している。玉虫沼、畑谷の大沼、ヘラブナ釣りの荒沼、私がキノコ採りに行く沼など。この辺の主峰の白鷹山は標高九九四mの独立峰で雲がかかる事が多いような気がする。それで雨も多くなり水が豊富なのだろうか。

弁財天のすぐ近くにある「そば処弁財天」に立ち寄った。蕎麦を栽培している地元のおばさん達が切り盛りしている様で、弁財天の湧水を使っているとの事だ。手際よく親切な応対ぶり。蕎麦を食う前から気分が良くなる。蕎麦は細めの田舎蕎麦で、黒いつぶつぶも見えて私の好みにぴったりである。蕎麦の上にワサビが載っている。これも湧水を利用して栽培しているとのこと

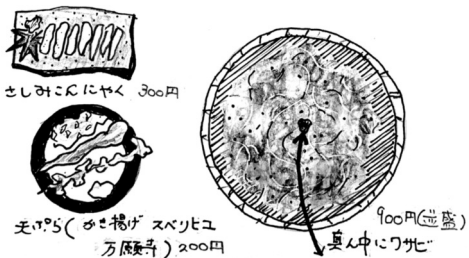
だ。凄くみずみずしくまるやかである。ワサビと言えば、春先しか食えないがワサビの葉の「ふすべ漬け」は酒の肴に最高である。

山人に聞きし山葵の谿に浴び
せせらぎのなか白き花摘む

(登)

他に野菜の天婦羅と、さしみこんにやくがトロリとして素晴らしい。店内はカウンター席もあり一人でも大丈夫である。大満足し、もう一つ湧水を回ろうと「小針生の弁財天」へとパンフレットを片手に向かうと草茫茫で残念ながら発見できなかった。

地元の食材



盆地状の田圃の中に小さな寺や製材所などがあり、子供のころ見た風景が蘇る様でまた訪れてみたいと思う。次は畑谷城跡の探索と山形百名山東黒森山の北側新ルートに挑戦の予定である。ここから山を下れば大江町は近い。改装オープンしたテルメ柏陵でひと風呂浴びて帰宅した。

「写経会」：毎月第4土曜日9時から
「ご詠歌会」：毎月第1水曜日1時30分から

最上三十三観音第十番
上山三十三観音第一番

水岸山麓眼院 **観音寺**
山形県上市十日町9-29 電話023-672-1421

**吉井内科胃腸科
クリニック**

診療時間【木曜日休診】
月・火・水・金・土
A.M. 8:30 - 12:00
P.M. 2:00 - 6:00

院長 **吉井英一**
023-673-7515
上市市金生東一丁目10-15

**七五三写真
予約承り中!**
撮影貸衣装無料

各種証明写真承り中!

高橋写真館
SINCE 1888 TAKAHASHI PHOTO STUDIO
TEL 023-672-0541 完全予約制
営業時間 9:00~18:00(日祭日17:00)
mail: info@takahashi-photo.net
上市市十日町8-5 定休日:火曜日



猫と歩けば……

40

うめつちぎり

○月△日

ハズキ(白猫)をベランダに出したら、すぐに獲物を狙う姿勢をとった。雑でもいるのかと探してみただけ、私の視界に獲物になるものはない。ハズキが狙いを定めてダッシュした先はヤマボウシの根元。出ましたよ、にやりと黒く光る長いおへび様。「こいつは去年の今ごろ隣の家の前で、のへーっと日光浴していたヤツだ」とすぐに分かった。

家には私ひとり、怖すぎて声も上げられない。ダメだよ…困るんだよ…こつちに来ないでよ…ハズキ追い払ってよ…。全身の毛穴がキュッと締まって身体の中で警報が響いている。ハズキはよそ見をしながらジャレていて、余裕ありますの得意顔。おへび様は戦

闘態勢をとりつつも逃げのモード。私はどうしたらよいか分からないまま、ハズキの動きを細目で観察。

- ・ハズキ ↓ 哺乳類・四足歩行・被毛あり・交感神経活性化度80%
- ・おへび様 ↓ 爬虫類・鱗あり・交感神経活性化度100%
- ・私 ↓ 哺乳類・二足歩行・部分的に被毛あり・交感神経活性化度100%

『三匹の興奮度、合わせて20%』の文字と、ハズキが白いゴジラになって、キングゴドラを相手に大暴れしている場面が頭の中で駆け巡る。怪獣映画の予告編だよ。もう、どうでもいい。「頑張れ白ゴジラ！油断するな白ゴジラ！」。

から《窮蛇猫をぐるぐる巻きにする》こともあるだろうと思うと気が気ではなかったが、白ゴジラになったハズキが追い払ってくれたよ。やっぱりね、ウチの猫は優秀なんだ。

○月△日

一年ぶりにM県に住む、問題熟女からメールがきた。Aは私が事務局をしていた患者会の会員。私は二年前に事務局を降りた。コロナの大騒ぎが始まってから相談の件数が増え、疲弊してしまった、これ以上続けるのは無理だと思った。Aには「患者会を辞めたので相談は受け付けません」とお断りしたのに、その後も電話やメールををよこしていた。しょうがないなあ、と思いがらを受けてはいたけど、Aの身勝手が増長してきたので申し訳ないが無視して

いた。何の連絡もよこさなくなっていたので、諦めてくれたと思っていたのに。今回のメールの内容は以前と全く変わらなした。主治医を信用できないから別の病院に行きたい。薬の副作用が怖い。新しい治療法はないか。コロナX B型対応ワクチン接種をどう思うか。はい、はい、いつもの如くの質問の内容です。熟女Aよ、進歩していませんね。

会員からの相談の内容で一番多いのが、主治医との相性問題と薬の副作用問題。多分、他の患者会もこの二つの相談が多いんだろうな。こんなこと聞かれてもねえ…相性が

悪かったら別れて孤高の病人になるか、相性の合う医者を見つけるまで探



すしかないでしょ。薬の副作用が不安だったら飲むのをやめて、別な治療法を探せばいいだけのことでしょ。こんな単純なことが分からない。分からないんじゃないやなくて、分かるうとしていないし、分かったとしても行動に移さない。何やらかんやら、行動に移せない言い訳を見つけて出す才能はあるのに…ね。

医者との相性は難しいんだけど、良いことを思いついた。医者と患者のマッチングアプリっていいんじゃない？「○○病なら私に任せろ」↓「私、模範患者になります」。このアプリ、流行ると思うよ。

もうすぐ冬だね。



ソフィア
SOPHIA
tel&fax. 023- 673-0517
上山市南町2-7

泡エステで10歳、若返りませんか！


ムース♡デコ

♡ニキビ・吹き出物
♡美白・リフトアップ
♡シミ・小じわ
♡毛穴の黒ずみ
♡手の荒れ
♡アトピーなど

特許取得
原点に戻った新発想
他店にはないメニュー！

アライ美容院
ご予約:673-3002

手打そば だから亭



上山市金生東二丁目
023・673・3103

蕎麦の魅力を探る① ≪ソバリエとしての活動≫

桜井和敏
(山形市在住・上市市出身)

新そばの季節ですね。お店でも、あるいはご自分でそば打ちをして新そばを食べてみませんか。この月刊紙271号が皆様のお手元に届く頃、県銘柄のそば粉がわかおりが発売になるようです。間もなくそば屋さんの店先に『新そば』の幟旗が掲げられることでしょうか。さて、私がこのテーマで執筆するのは【ソバリエ】の資格を有しておられますので、あまねく知れ渡っていない、私の体験を交えながらご案内したいと思います。

まず【ソバリエ】って何？ ソムリエはご存知と思います。ワインを美味しく召し上げるためのガイドをする方を指します。それを文字でソバリエ、つまりそばをより美味しく召し上がっていただくためのガイドをする人のことです。そんな商売ってあるの？…否、商売としてはならない、掟があるのです。

座の理に叶ったものです」と力説しました。校長はじめ首を縦に振る職員も『面白そうだ』と結局賛同を得ることになりました。この講座が好評を得て本校内の総合的学習の時間【総合学習】として授業でも取り上げられることになりました。

当時はそば打ちブームが話題になり、書店でもそば打ちや美味しいそば処を紹介する雑誌が頻りに陳列されました。本校でもホームページに載せたり、地方紙に掲載してもらい応募すると、定員(15名)をオーバーし、抽選によって決定する程でした。

次号からその講座を振り返りながら、蕎麦とはどんな植物か蕎麦食は

いも煮
2~3人前
(6コ入り)
¥6,600 (税込)

地元「上山」のお土産に!!

丸松物産株式会社
山形工場 上市市新北浦3番地
TEL.023-673-5511
http://www.marumatsu-mb.co.jp

手づくり洋食を
ご家族連れどうぞ



レストラン
駅東口より徒歩5分

イビサ 023-673-3034
営業時間 11:30~21:00 (日・祝) 11:30~21:00 (祝除く)

ソバリエという資格

- そばを食べなくてはいけない(耳学問は御法度の事)
- そば通ぶつてはいけない
- 何処のそば屋が一番うまいなどと口走ってはいけない
- 山形のそば案内人の自覚と誇りを持たねばならない
- 扇風の引き倒しになるようなことをしてはならない
- まだ食べた事の無いそば屋を発見したらすぐに食べること (山形ビューティフルコミッションHPより)

どこで始まり、どのようにならされたのか、そば切りはいつどこから普及したのか：等々、珍しい話題

山形県立霞城学園高等学校 生涯学習講座

「山形ふるさと探訪～山形の歴史・文化と「そば」

本校生涯学習講座は、平成14(2002)年度に始まり、
「山形ふるさと探訪」では、前期は主に地域の身近な歴史についてのテーマ、
後期は主に「そば」についてのテーマを、それぞれ設定しています。

年度	期	テーマ	期	テーマ
平成14	前期	山形を知る～自然	後期	山形を知る～食
	前期	霞城公園の歴史と自然	後期	そばの魅力を探る
平成16	前期	城下町の山形	後期	そばの魅力を探る
	前期	山形の老舗巡り	後期	そばの魅力を探る
平成18	前期	山形の建物にみる歴史と文化	後期	山形の文学を考える
	前期	(設定なし)	後期	(設定なし)
平成20	前期	(設定なし)	後期	最上川と食文化・山形の「そば」の魅力を探る
	前期	山形城の歴史と近代化遺産	後期	そば
平成22	前期	近代山形の鉄道・道徳教育の歴史遺産	後期	(設定なし)
	前期	霞ヶ城街あるき	後期	そば(上野井初穂の楽しいそば作り)
平成24	前期	山形の国指定史跡と重要文化財	後期	山形の地域文化としての「そば」
	前期	鉄道と山形の歴史	後期	山形の歴史・文化とそば

を取り上げてみますので、どうぞご愛読くださいますようお願い致します。

物好きの私は平成8～9年に山形ビューティフルコミッションが主催するソバリエ養成講座に参加してその資格【ソバリエ第22号】を許されました。資格を有してもマスコミにでも公表しなければ誰からもお呼びがかからないのです。でも、チャンスが到来したのです。平成13年度の県立高校教職員人事異動により霞城学園高校に転任になりました。霞城センターが完成すると同時に全国でも珍しい単位制高校が設置されスタートしたのです。それに生涯学習講座が特設され、芸術、歴史、パソコンのスキルアップなどを学ぶ色々な講座が誕生し、本校生徒のみならず一般人も希望すれば受講できるというシステムです。しかも一定の条件を満たせば修了証も授与されます。講座の講師は本校職員に限らず、有資格者を選定し推薦によって依頼しました。

授業でも精一杯な私でしたが、思い切って【そば講座】を提案したのです。会議では誰も賛同しませんでした、大方はそば打ちとしか思い浮かばなかったと思います。そば打ち道具や場所の問題、刃物や火を使用するので危険であるという訳で反対意見が多かったのです。でも私は【そばの魅力を探る】をテーマとし、そばという植物学、そばはどのように日本にもたらされ普及したのかという伝来の歴史、栄養学、そばの実から製粉に至る製造法(実際石臼で挽いてみる)、そば打ちの実演、そして最後に実習・そば切り(そば打ち)と縷々説明しました。6回講座の最後に自分で打ったそばを食べる。そば打ち(株)鈴木製粉所の石臼館に移動して終了とする。ここまで説明し、そばは日本固有の食文化です。こういう講座はアカデミックで単なるそば打ちのみではない、生涯学習講

ご商談・ご宴会に
二階宴会場をご利用下さい



割り子そば

石臼挽きそば
みつひろ
上市市新湯6-34
TEL.672-3815

「どうですかこの一週間。エロかったですか?」

ヌードデッサンの授業が終わり、講評と総括の時間に先生はマイクを通して言い放った。ただでさえ緊張感が生まれる内容の授業で、この人は一体何を言っているんだ、と危うく軽蔑するところだった。

「つまりはね、僕が感じているエロさっていうのは、生命力なんだと思うの。生きてるから、感じるものなんだよね。」

そう言った彼は洋画のE先生だった。僕はデザイン科のアーティストも扱う分野を専攻していて、E先生は美術科。科が違うので、彼に直接教わるのはとても限られた時間だったが、なんだかいつもこの先生の言葉にひかれた。

「なんていうかさー、お利口すぎんだよねみんな」

「公立化してからみんな頭良いけどさ、つまんない」「もつと大人を疑えよお〜」

「絵描くのって、SM」

あ、この先生すきだ。と思った。

それから、単位は関係なくE先生の授業は可能な限り全部受けてみたり、大学が街中で市民向けに開いていた市民キャンパスという講座にも行ってみたりした。その時のタイトルが「芸術と悦楽」だったかな。ちよつと記憶が曖昧だけど、そんな感じ。先生が書いたコラムのような文章を本人が読んで聞かせる場面があったのだが、途中から官能小説の読み聞かせでもしているような状況になっていた。プロジェクトを映すために

照明を落とされた部屋に『あ、だめ、もつと』

というおじさんの声が響いた。僕は、そして講座を受けに来たこの部屋の市民は、一体何を聴かされているのだらう。そう思ったのはきつと僕だけではない。一応説明すると、彼にとつて絵を描く時というのはキャンパスとの対話で、そのやりとりがSMに似ているのだという。絵の完成は「手を離したとき」になるわけだが「どこで離すか」が難しい。最後の一筆が蛇足になったり、全く別物にしてしまったたりすることもある。ここで離れたほうが良いのだからと理性ではわかっているけれどもキャンパスから返ってくる反応が気持ちよくて、つい続けてしまう気持ちは僕も少しはわかるつもりだ。でも、ど

れだけキャンパスが「もつと、」と言ってきたもそこで筆を離さなければならぬ。うん、確かに似ているのかもしれないね。

学年が上がり、E先生とデザイン科の先生が中心となり学外で開催していたアートプロジェクトに参加するようになると「君、デザイン科でこんなことやってんの?」と僕の展示を見て来て不思議そうに眺めていた。当時僕が制作していた作品は「もの」と「言葉」を使うものでいわゆる「デザイン科らしい」ものではなかった。この頃から、グラフィックア

トや前衛的なデザイン広告や印刷物を作ることに対して、なんというか：虚無感を抱くようになっていた。それらが嫌いなわけではなく、デザインは引き算とよく言われる。でも僕はその引き算で捨てられた方、削ぎ落とされたものの方に魅かれる人間だと気づいてしまった。例えば手触りや生々しさ。先生が言うところの「エロさ」を僕は多分そういうものに感じていた。それで迷っていた時期もあるけれど、転科もせず最後まで自分のやりたいことに向き合えたのはE先生を含め身近な先生た

ちが自由で、多角的に物事を見るということを教えてくれたからに他ならないと思っている。同じプロジェクトに関わっていても、当時、僕はあまり教授たちと距離が近くなかったので、E先生ともそれほど言葉を交わしたわけではない。けれど、僕が制作の一環で自分のセクシャリティの話をした時、突飛な発言やお茶目な印象を周囲に与えていた彼が、学生に紛れて聞いて泣いていたのはここだけの話にしよう。

◆おかげさまで売れています!



猫の手マドレーヌ
「わんわんドーナツ」
「しっぽフィナンシェ」

十三屋本店
上山城登り口 西六七一〇一六九

協賛していただける
スポンサー様を募集
しております。


文化的に潤いのある故郷
づくりに、少しでも寄与出来
たらという願いをこめて、
2001年5月号より発行し
続けております。
ご協賛頂けたら幸甚です。

ご連絡は

☎ 023-672-8581

まちcafe2011

とんとん焼き
チーズ入りとんとん焼き
男爵ブレンド
ドリンク各種



営業時間 11:00~
場所 荘内銀行上山支店さん向かい
駐車場は市営二日町駐車場をご利用下さい
NPO法人 上山まちづくり塾

熱帯魚

大武芳子
(山市出身)

私は^{あだな}綽名をつける名人である。でも誰にでもはつけない。愛すべき人達にだけつけるのである。

勳(夫)さんは山形市第五中学で会ったその日につけた。でも、なぜ熱帯魚だったのか六十三年前も前の事で忘れてしまった。つけた本人が忘れてしまったのであるから明らかにするのは無理だと思った。ところがなんと娘(人呼んで鬼嫁)が覚えていたのである。

「なんで? 勳さんの娘が覚えている訳がない。子供達の前で私は言った事がない。結婚する前の話だよ。」
「そうでしょう。でも私は父から受け継いでいるんですよ。」
「瞳が珍しい色なのよね。熱帯魚の眼球とそっくりなんだって」

眼球の黒い部分に黄青色が混じっているが、余程意識して見つめないとは感じとれるものではない。遺伝とは思議なものである。女の子だから母親に似るとは限らないのである。女の子が父親から遺伝を受け継いでいると本能的に父親は守る。子育てによ



挿画：村上百花

く言われている事で、「手を放すな↓目を放すな↓心を放すな」がある。

勳さんと私の子育てはどうであつたらう。「心を放すな」の段階に入っている今では祈りだけであるような気がする。共稼ぎで、みんなに支えられて、三人の子供は大きくなった。長男は三人の方に、長女は四人の方に、次女は一人の方に育てていただきました。三人の子供達を下さいました方々に感謝申し上げます。

自分の父母は上山に住んでおりましたので頼む事は出来ませんでした。でも、上山の小学校に通っている兄弟のお世話をしておりました。私達のように両親が先生でした。みんな助け合つて生きてきた時代でした。人間として、種の保存はすべき運命なのです。そのことは人間が生き残る為の道のりであると思います。そのために、上山に住んでいる皆さんは今何をすべきなのでしょう。上山に行くたびに、三吉山と経塚山の谷間から眺めた夜空に光る星を思い出します。話は変わりますが、十月八日、九日の二日間に障害者のみなさんと即興表現のダンスをします。庄内の人達も参加します。シナリオは上山の夜空に輝く「三日月さまの子守歌」なのです。表現の中に「ふるさと」の歌がでてきます。

上山の夜空を思い浮かべながら私は「三日月さまの子守歌」を朗読します。

作詞 高野 辰之

兎追いし	かの山
小鮒釣りし	かの川
夢はいまも	めぐりて
忘れがたき	故郷
如何にいます	父母
恙なしや	友がき
雨に風に	つけても
思いいずる	故郷

山形県知事許可「高度管理医療機器等販売業許可証」取得店
最適な補聴器。プラシモライト。

デジタル補聴器
耳掛型
“無料試聴貸出”中!

耳あな型片耳価格 138,000円
ポリウムコントロール付 148,000円(片耳・非課税)
248,000円(両耳・非課税)

計測室 補聴器 *F. parlo* 佐藤
〒999-3143 山市二日町9-1(矢来橋ギワ)
TEL.023-672-0207

いなげ花店

山市矢来一丁目3-18
(かみのやま温泉駅前)
駅前本店 TEL.672-0157
FAX.672-6760
ヤマザワ店 TEL.673-1343

くだものうつわ
各種ご贈答にも最適

山市金瓶水上6-2
Phone: 023-672-5861

「山内典子遺書」の謎【第三回】

板垣和男
(文芸愛好家・上山在住)

Ⅱ 山内典子遺書を取り上げた刊行本

①「上山町史」の刊行は、大正4年(1915)10月20日発行 著者 河合孝朔

『豊福夫人遺書』この遺書の前文に、藤井御傳記昭和47年3月31日発行市史編集資料(1)から山内典の自害について上山町史に転載されている。上山市史資料(1)のP125～126に「御弟徳齋君に贈り玉ひし御遺書こそ能き後の亀鑑にして、御貞操のほど感じ奉るも猶余あり。実に御痛はしき御事にこそ」と記す。上山町史に、これを転用している。そのあとに、「豊福夫人の遺書」の読み下し文が載っている。この遺書に典子の二人の娘の名《くにとよ》と記してある。

②「上山郷土史」の刊行は、昭和2年(1927)11月15日発行 著者 渋谷光雄 『山内豊福夫人典子の方』※上山市史編集資料(2)昭和50年8月23日町史と郷土史の合本。

本市史資料(2)のP229～230の郷土史「山内豊福夫人典子の方」には、二人の娘の名前はない。

○解説した読み下しの文は、上山町史の河合孝朔とほぼ同じ。

⑤「やまがた女人群像 昭和53年(1978)3月25日発行 著者 後藤嘉一『大名夫人の自刃』」上山藩主の娘典姫この刊行本の遺書文中にも、二人の子の名前なし。

⑥「自害」オール読物9月号に掲載 文藝春秋社。

「オール読物」昭和53年(1978)9月号発刊後全国的に注目される。単行本が出版されるまで約17年。その後文庫本出版は3年後。

⑦「続維新の女」維新の女の続き本平成5年(1993)7月20日毎日新聞社発行 著者 楠戸義昭

『山内典子―勤皇土佐 支藩切腹の悲劇』この山内典子の悲劇からわかったこと二つ。

③「上山における異彩ある人物」昭和33年(1960)9月10日 上山市教育委員会発行 著者 梅津吉造

題名は「領主信行(文のまま)の娘 山内豊福夫人」松平信寶の娘。この刊行本も遺書の解説文は上山郷土史からの転用のようである。「くにとよ」の娘二人の名前がないものと思われる。

④「幕末・明治維新新資料」昭和52年(1977)11月15日 著者 寺尾英量 稿文(上山藩戊辰の役後始末)『山内撰津守夫妻 本家土州藩薩・長方になったのを恥じて自刃す 本市史資料(2)のP14～16。

前半は自刃にいたった経緯・後半は山内夫人の遺書この遺書に二人の娘《くにとよ》名あり。○経緯の説明の最後に、次のように締めくくられている。

「夫人の信庸公に宛てられた遺書は、誠に後世の亀鑑となるものにして貞操の程感しないものはないといふ。その遺書夫人の父君伊豆守(信寶公)直接藩士毛利孫平治の娘某へ賜はり、今にその家に秘蔵せらるるといふ」とある。

その1

著者の楠戸毎日新聞社記者が、典子の娘くにが嫁いだ旧中津藩橋家の娘の熊本県荒尾市に住む山内秀子にインタビューしており、忘れられない思い出が載っている。それは、「昭和13年頃、東京麻布の曹溪寺にある先祖の墓を、一つにまとめることになって、秀子さんも立ち会う。二つの大きな甕棺が掘り出される。こわごわ中をのぞくと水が溜まっていて、布のようなものが浮いていた。遺骸はそのまま火葬された。この甕棺の夫婦が豊福と典子だった。秀子さんの曾祖父母にあたる人の話。祖母邦子は6歳・豊子は4歳のとき自害。」

典子遺書の内容は、約3分の2で後半部分はなし。この本にも二人の子の名前はなかった。(この項続く)

年賀ハガキ印刷承ります

当社の印刷見本、
あなたの手描き、
写真入り等、
オリジナル年賀を

カラー印刷(税込)

10枚	2,530円
30枚	3,190円
50枚	3,740円
60枚	4,070円
70枚	4,290円
80枚	4,510円
90枚	4,730円
100枚	4,950円

喪中ハガキも同じです

納期 24時間～48時間

月刊 かみのやま
(有)スタジオ・ワン
上山市河崎2-4-23
☎090-3363-5978

ワイヤーカット加工による金型部品加工
金型・治工具設計製作

有限会社
山上企画
〒999-3122 上山市仙石1263番地5号
TEL.(023)673-1114 FAX.(023)673-1115
有限会社
大崎金型

〒981-3604 宮城県黒川郡大衡村駒場字砂右衛門橋 3-162
TEL.(022)345-5378 FAX.(022)345-5378

山あいの田んぼで

佐藤 藤三郎
(著述業 農業)

東北芸術工科大学の教官であったAさんが「私のつくった稲を見てくれ」といって連れて行ってくれた。所は朝日町の上郷という山あいの村の田んぼである。

Aさんは芸工大で何を教えていたのか、教えてくれなかったし、私もわざとそれを聞こうともしたこともない。だが、私が田んぼをつくっていたときには稻杭立ての手伝いに来てくれたことがある。東京生れとのことだが都会人に似合わない姿で稻杭を運んだり、それを立てる作業がよく出来るのに私はとても感心していた。

その後たびたびお会いするような仲間でもなかったが山村の田んぼにどんな理由があつてか関心をもっておられるらしい。

それから数年が過ぎた頃「棚田学会」の理事になっていた。そのときは私も理事の任にあつたが、学会で彼の姿をみたのは学会員の現地研修が朝日町で行なわれたときだった。それだけの仲であつたが私を忘れずにいてくれて「私のつくった田んぼを見て来てくれないか」と言つて来たのである。私はその呼びかけに喜んで応じた。「恐縮だが私は遠距離の車の運転ができない」というと「送迎するから」と言つてくれた。

氏がいう「私が稲をつくっている田んぼ」というのには様々な意味があるらしい。私はその田んぼを目にして驚きはしなかったが周囲の田んぼが荒れ果てているなかの一枚の田んぼを見てそう思った。稻杭が30本ほど立っている様子を見ていて実はそう思った。すでに2回稲を返したと言っていたから刈り取ってからすでに2週間ぐらいは経っているのだから。それを眺めつつ何も言う言葉がなかった。なぜなら百姓の経験というか、百姓で生きてきた人なれば「見てくれ」などとはとても言えない静寂が胸中に吹き入ったからである。でも氏は、初めて自分で育てた稲を見て欲しい、といったその心が私の頭に冷たく映った。

それに続いて私の胸に感を深くさせたのは朝日町の山間地の村里はわが住む村よりもっと山深く、奥行きというか、自然の重さを感じさせたからである。そしてそこに生きてきた人たちの長い歴史が見えた。東京で生れ育った氏であればこそこの田んぼで稲をつくらうとした事の気持をつくづく思わされたのである。

ある。が、それらの田んぼには稲は見られず3メートルも伸びた芒が穂を出して立っていた。私はその芒を見つめこのムラに生きてきた人たちを追い出したように思わされた。その思いが胸を刺して痛かった。

昔、といつてもそう古い時代ではない。50年程の昔である。私はその時に30歳代の働き盛りであつて、これと同じような田んぼに稲をつくり、米の多収穫に勤しんでいたことを振り返えさせられた。私はその芒の伸びている様子を見ながら、自分の命だけでなくてこの国の人たちの生命を断ち切っているような思いがした。

村におりるとその村の昔をしのぶ家や学校が残っていた。けれどそこには人の姿が1人も見えなかった。大きな屋敷には池があつた。その池で鯉や金魚が泳いでいた。その魚たちの泳いでいる姿をみて私はい知れぬ静寂を覚えた。この国の「今」がここに逆さに映っているように見えたからである。いや逆さまではなくて東京という都会こそが逆さまなのではないかとそんな思いになった。

私はその田んぼを見たあと氏はそのムラを案内してくれたい。それを見ながら日本の歩んで来た歴史をまざまざと見たい。思いがした。細い急な坂道を挟んで細長い小さな田んぼ

東京で生れ、東京で育つたというAさんはこれをどんな気持ちで見、この山村に足を運び稲をつくり気になったのだろうか。その理由を語らずに、私にただそれを見せるだけで、そのわけを問いかけても言葉を発しなかった。だが一言「棚田学会での藤三郎さんの発言と、学者たちの考えている棚田の見る目には相違があることを自分がここで稲をつくつてみてよく分つた」と言われたことである。つまり頭で見たり、考えたりすること、この地に棲む人たちとの間には異なるものがあることを、自分がやってみて初めて分つたというのだ。

Aさんは勤めを辞めてまでこの山あいの田んぼをつくり始めたことの理由の全てがそれであるかどうかは分らないが、しかしAさんはこの山あいの田んぼに稲をつくり始めたのはまさに「命をかけている」ものであることをしみじみと私の胸に滲みて入った。そして人は何に生命を使うことを「生き甲斐」というのかを余命長くない自分であるが若い彼に学んだ。

「高松葉山」

2023.11

葉山温泉を描きたくていろんな角度から狙つた結果、体育文化センター側からの眺めとなりました。描いたのは二年前の8月で、豪雨の後だったので手前の前川には薙ぎ倒された葎が無残な姿を晒しており当時の水量の凄さを物語っていた。暑い日で、自転車をはいた親子が来て私に気づいたのでその

子に「こっちにおいで」と呼びかけた。一瞬心が動いたようでしたが向こうに行つてしまった。絵を描いているとこんなこともあります。

〈お知らせ〉 竹内敏夫の「米坂線全駅スケッチ展」

《期間》 11月1日(水)～14日(火) ※平日のみ、土日祝日閉館

《会場》 県村山総合支庁・玄関ロービー(山形市鉄砲町二丁目)

窮屈な休憩室

◆ 上山藩の幕末67

編集子

孝明天皇の崩御をめぐる

仙台在住の医師・橋本博雄氏が孝明天皇病死(痘瘡)説を、医学的な視点から完全に否定する論文を著し、それに着目した直木賞作家の中村彰彦氏は近著『孝明天皇の毒殺説の真相に迫る』(2023年8月25日刊・中央公論新社)において、その論文を紹介しながら、孝明天皇に置毒(薬湯にヒ素を混入)した女官を追っている。

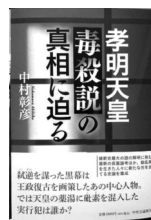
氏は以前にも『幕末史の定説を斬る』(2015年1月刊・講談社)において、同じテーマに挑んでいたが、その時点ではまだ橋本博雄氏の決定的な論文は発表されていなかった。いよいよ長かった孝明天皇の死をめぐる論争の最終局面をみせられるような内容だ。

『尊皇攘夷』を叫ぶ倒幕勢力が、けつして『尊皇』ではなかった史実が露になる、そんな瞬間にリアルに立ち会っている感覚だ。そればかりではない。時すでに幕府の有能なテクノクラートたちによってわが国の近代化政策が推進されていたにもかかわらず

らず、その近代化を推進する人たち(公家・武士・町人を問わず)を国賊として排除すべく、「天誅」をくわえていた自称尊皇攘夷を叫ぶ志士たちは、倒幕後「脱亜入欧」=「欧化主義」へと葛藤もなく、いとも簡単に180度転回した史実をみれば、攘夷でもなかったことがわかる。薩長を中軸とした倒幕勢力は、『尊皇』でも『攘夷』でもなかったとすればはいったい何ものだったのだろうか？

最後に、笑われるかも知れない戯言をひとつ弄しておきたい。

討幕運動の基軸はやはり石田氏の乱闘(ケ原の戦い)で徳川氏から受けた屈辱にたいする島津氏(薩摩)・毛利氏(長州)、そして山内氏にマウンティングされることになった長宗我部氏(土佐)の報復戦(積年の恨みを晴らす)だったのかも知れない。したがって徳川政権打倒の旗印は何であつてもよかったということになるのでは？？ ですね。



幕末ファンには是非一読して頂きたい好書である。

かみのやま 温泉駅東口

蟹仙洞 ●

1F 美容室 シュシュ

2F 成蹊学習塾

●ゲオ ツルハ ●

抗がん剤治療で
お悩みの
あなたへ

医療用ウィッグの
購入支援及び
助成金が受けられます。

美容室 Chou Chou

http://chouchou6736030.blog.fc2.com

山市矢来4-8-1 ☎673-6030

いさながて、大さなわ

ラベルパワー SHINWA LABEL

進和ラベル印刷 株式会社

〒999-3104 山市蔵王の森10番地
TEL (023) 672-7577

東京駅5分、家族経営の温かな料理店

ママとパパ

上山中学校昭和40年度卒業
上山小学校昭和37年度卒業

さて、誰でしょう？
変な頭が特徴です。

中央区日本橋2-2-15 日本橋テイトビル2階
☎03-3274-1797 上京の折、ぜひ来店ください。

栗川稻荷神社

山市松山一―一五二鎮座
社務所 ☎03(677)3510

御祭神 稻倉魂命
元旦祭 一月一日
例大祭 四月二十三日
月例祭 二十三日

由緒沿革
栗川稻荷神社は備中国庭瀬の城主松平信通公が城守護神として奉祀され、厚く信仰されてきたお社であります。

元禄十年九月出羽国上山に国替を命ぜられ、その後松平家の守護神として城内に社殿を造り固い信仰を捧げたのであります。

大政奉還の後は現在地の松山高台に勧請鎮座を致し、年を重ねる毎に県内はもちろん県外よりの多くの参拝者を迎えるようになりました。

月刊『かみのやま』第271号 発行日 2023年11月1日
編集・制作/有限会社スタジオ・ワン 発行/上山を元気にする会
〒999-3145 山市河崎2-4-23 ☎090-3363-5978 FAX.023-673-2023
発行人/阿部檀 編集人/岩井哲 題字/故木村蔵六 編集協力/鎌上宏

親付けの名マメン

丸松物産株式会社

山形工場 山形県上市市新北浦3番地 TEL:023-673-5511
東京本社 東京都世田谷区代田1-47-2 TEL:03-3419-1611
http://www.marumatsu-mb.co.jp

山市観光課 ☎03(677)1111
山市観光協会の ☎03(677)0839
かみのやま温泉旅館 ☎03(677)1456
山市立図書館 ☎03(677)850

山城郷土資料館 ☎03(677)3660
JRかみのやま温泉駅 ☎050(0)61600
蔵王坊平観光協議会 ☎03(677)2111
蔵王猿倉観光協議会 ☎03(677)2111

山交ハイヤー ☎03(677)1616
観光タクシー ☎03(677)1111
上山タクシー ☎03(677)1111
山山レンタカー ☎03(677)4190

こんにやく懐石膳

お客様の接待、ご会合等にもご利用ください。



各種ギフト・お土産品もございます
(発送も承っております)

楠下宿



株式会社 丹野こんにやく
こんにやく番所

フリーダイヤル 0120-08-2351
〒999-3225 山形県上山市楢下1233-2
TEL (023) 674-2351
FAX (023) 674-2515
<http://www.tannokonyaku.co.jp>

なつかしい和 (なごみ) の空間

かみのやま温泉葉山 彩花亭

◇ 時代屋
じだいや

☎ (023) 672-2451
<http://saikatei-jidaiya.jp>

上山温泉・葉山

名膳 MEIGETUSOU

〒999-3242 上山市葉山5-50
TEL.023-672-0330(代表)
フリーダイヤル 0120-72-0330

月岡城址の宿

山形県かみのやま温泉



山形県 かみのやま温泉

仙溪園 月岡ホテル

〒999-3141 山形県上山市新湯1-33
TEL.023-672-1212(代)

かみのやま温泉 葉山



電話 023-672-0295
FAX 023-672-0425
ホームページ <http://www.hashimotoya.com>